2024年 サンフランシスコ国際ボランティア 研修

■研修期間 2024 年８月 11 日～9 月３日

■派遣学生数 1名

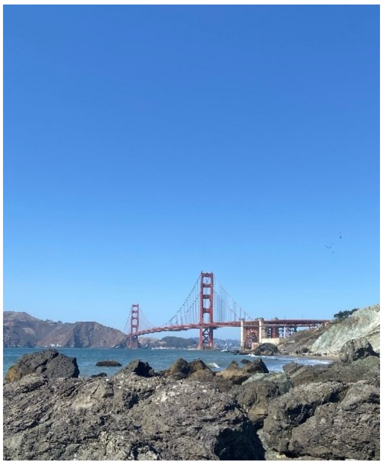
■研修費用 参加費 約 650,000 円

■単位認定 ３単位

■研修日程

	日時	内容	滞在先
1	8/11 日(日)	福岡空港→仁川空港→サンフランシスコ空港	ホームステイ
2	12 日(月)	主催団体のオリエンテーション	
3	13 日(火)	教会ボランティア （食事配給やキッチンでの食事準備）	
4	14 日(水)	フードバンクボランティア （食料品仕分け、パッキング作業、食料配給等の低所得市民の生活サポート）	
5	15 日(木)	フードバンクボランティア	
6	16 日(金)	社会人講話、交流会	
7･8	17･18(土･日)	自由時間	
9	19 日(月)	教会ボランティア	
10	20 日(火)	教会ボランティア	
11	21 日(水)	フードバンクボランティア	
12	22 日(木)	フードバンクボランティア	
13	23 日(金)	チャイルドケアボランティア(地元学生のアフタースクールサポート)	
14･15	24･25(土･日)	自由時間	
16	26 日(月)	教会ボランティア	
17	27 日(火)	教会ボランティア	
18	28 日(水)	フードバンクボランティア	
19	29 日(木)	フードバンクボランティア	
20	30日(金)	チャイルドケアボランティア	
21	31 日(土)	振り返り、社会人講話、交流会	
22	9/1 日(日)～ 3日(火)	サンフランシスコ空港→仁川空港→福岡空港	機内泊

プログラム参加レポート

プログラム名	2024年　サンフランシスコ国際ボランティア　研修

1	どのようなことを活動しましたか。 ①　教会の低所得者サポートプログラムの一環として行われているボランティア 食事サービス（用意された料理をプレートに乗せる作業や、 食事の配膳）を行いました。民間からのボランティアも数多く参加していて、交流を深めることが出来ました。 ②　非営利団体主催のフードバンクボランティア 貧困で苦しんでいる人々に野菜・果物・ 缶詰・乾物・ドリンクなどの食材や調理した食事を配給していて、主に野菜や果物を配る係を担当しました。 ③　地元の子供のお世話をするチャイルドケアボランティア 学校終わりの子ども（特に家庭環境や生活環境があまり良くない児童・ 生徒）のアフタースクールサポートを行いました。 ④　社会人交流会 サンフランシスコ在住の日本人の話を聞く機会がありました。
2	活動を通して何を学びましたか。 サンフランシスコでの活動はとても有意義でした。特に、教会での活動は、現地の人々と直接関わることができたため、非常に刺激的でした。私たちが普段あたりまえに過ごしている日常を送ることができない人々がいることを、改めて実感しました。食事を配膳する作業では、 人々からの Thank you の言葉が心に染み渡り、やる気が高まりました。
3	活動を通して困難だったことはありますか。 フードバンクでのボランティアの際に追加で基準以上の量をもらおうとする人がいた時にはっきり No と伝えることは私にとって難しく、慣れるまでに時間がかかりました。